D道新観光

札幌発着バスツアー　　ツアーコード：JC0867H

2026 年末年始 北海道

プレミアムバスで行く **新春の知床　名湯と冬の絶景**　**3日間**

知床第一ホテルに連泊する年末年始

新コース

出発日 12月31日(木)

■旅行代金 （大人・子供同額 おひとり様）

3名様1室	2名様1室	1名様1室
84,900円	89,900円	134,900円

バス座席 前方席指定プラン　追加料金：2,000円(おひとり様)
1列目または2列目(指定不可)のお席を確約いたします。
お一人様、または奇数でのご参加の際には同性の方と相席になります。

【ご宿泊ホテル】1・2日目／ウトロ温泉：
♨知床第一ホテル(和室または洋室 バス・トイレ付)
■添乗員同行　■食事：2朝・3昼付・2夕食付
■最少催行人員：20名様
■利用バス会社：じょうてつバス(バスガイドは乗車しません)

ツアーのポイント

年末年始に行く知床の旅。人気の知床第一ホテルに2連泊し、温泉と年末年始特別ディナービュッフェをお楽しみください。また、日本地ビール発祥のオホーツクビアファクトリーでのランチとプユニ岬展望台、オシンコシンの滝、天に続く道など、冬の道東の絶景にもご案内します。

＜プレミアムバス利用＞
高級感のある特別シートで、ゆったりとくつろげる車内。無料のWi-Fiや各席にUSB端子も完備しています。



※他のお客様と相席でご乗車となる場合があります。
※山間部やトンネル内を通行中などWi-Fiが繋がりにくい場合もございます。

日程	行程	食事
1	北海道新聞社ビル前(8:20集合)8:30発＝＝【高速利用】＝＝○道の駅 遠軽(昼食とお買い物) <60分>＝○プユニ岬展望台(知床八景・夕日の名所)<15分>＝ウトロ温泉16:30頃【泊】 ※昼食は道の駅遠軽 森のオホーツクにて「かきあげうどん」、夕食はホテルレストランマルスコイで「ビュッフェ」	朝：× 昼：○ 夕：○
2	終日自由行動 ※希望者はバスにてオシンコシンの滝へご案内いたします(9:30頃ホテル出発、10:30頃ホテル戻り予定) ※昼食はホテルにて軽食をご用意(詳細につきましては、最終日程表でご案内いたします) ※夕食はホテルレストランマルスコイで「ビュッフェ」	朝：○ 昼：○ 夕：○
3	ウトロ温泉9:00頃＝＝＝○天に続く道(全長28.1kmの直線道路、天まで伸びているように見える) <20分>＝●オホーツクビアファクトリー(昼食とお買い物)<80分>＝【高速利用】＝JR札幌駅北口(降車可)＝地下鉄大通駅(降車可)＝＝北海道新聞社ビル前18:00頃	朝：○ 昼：○ 夕：×

行程表共通凡例／＝＝貸切バス　●下車入場観光　○下車観光　※交通事情・悪天候により、スケジュールが変更となる場合がございます。

知床第一ホテル(ウトロ温泉)

体を芯から温め、湯冷めしにくいのが特徴の温泉。湯上りの肌に潤いを持たせる「美人の湯」として親しまれています。大浴場は、オホーツク海を眺めることができる空間です。お食事は、和洋中80種類以上の豊富なメニューとライブキッチンから出来立ての料理が楽しめる、巨大な弁財船が特徴のレストラン「マルスコイ」にてディナービュッフェをお楽しみください。

※館内で開催予定の年末年始イベントにつきましては、最終日程表にてご案内いたします。

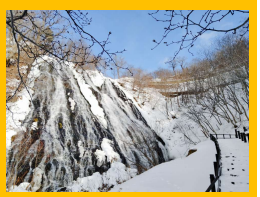

大浴場(イメージ)


ディナービュッフェ(イメージ)


知床産の海鮮を使用した料理(イメージ)

オシンコシンの滝

日本の滝100選、知床八景に選ばれる名瀑。滝の途中で水の流れが二方向に分かれることから「双美の滝」とも呼ばれています。冬季は一部凍結し、水と氷のコントラストが魅力です。


冬のオシンコシンの滝(イメージ)

オホーツクビアファクトリー

1994年、日本初の地ビールメーカーとして誕生。ツアーでは北見産玉ねぎを丸ごと使用したカレーライスをご用意。食後は、本場ドイツの伝統的製法で醸造された地ビールのお買い物をお楽しみください。


北見産まるごと玉ねぎカレー(イメージ)

全コース共通のご案内（お申込み前にご一読ください）

◇最少催行人員に満たず、旅行中止の場合は14日前までにご連絡します。
◇旅行代金は当社の指定日までに所定の方法でご入金をお願いします。
◇バス座席は当社で決めさせていただきますので予めご了承下さい。
また1名様、3名様など奇数でご参加のお客様につきましては、バス座席は他のお客様と相席となる場合がございます。
◇パンフレットの掲載写真について写真は全てイメージです。
観光地の写真は、出発日により季節感が異なる場合があります。
時期により写真の料理内容と異なる場合があります。
◇**出発7日前までに最終日程表をお送りします。当日の緊急連絡先、宿泊先、集合場所、集合時刻を改めてご確認ください。**
◇出発3日前以降～前日までに、添乗員よりお申込みの代表者様あてに道新観光または添乗員の携帯電話からご挨拶のお電話をさせていただきます。ご心配な点などありましたらお気軽にお尋ねください。
なおご不在の場合はご容赦ください（留守番電話がある場合は、メッセージを残します）。

行程表共通凡例／＝＝貸切バス　●下車入場観光 ○下車観光
＊交通事情・悪天候により、スケジュールが変更となる場合がございます。

バス前方席プランあり　**追加代金:2,000円** (お一人様)
1列目または2列目(指定不可)のお席を確約いたします。お一人様または奇数でのご参加の際には同性の方と相席になります。

食事内容の変更について

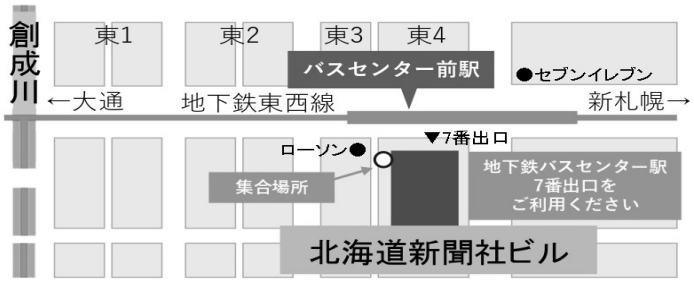
○アレルギーをお持ちのお客様は、お申込み時にお知らせください。ご夕食のみ可能な範囲内で対応させていただきます（対応できない場合や別料金が発生する場合もございます）。
○嗜好（好き嫌い）による変更はお受けいたしません。ただしメインとなるお食事の肉類から魚類への変更等は、可能な場合はお受けいたします。

注意事項

※朝食、昼食、お弁当、バイキングの場合は原則対応できません。お客様ご自身の判断でご対応下さい。　※メニューの詳細や成分表の提示はできません。

«集合場所のご案内»

北海道新聞社ビル前（住所：札幌市中央区大通東4丁目1番地）
※2024年10月より北海道新聞社ビルは上記住所へ移転しました。



道新観光SDGs ぶんちゃん

子どもたちのみらいのために
《SDGs北海道の未来へ 旅して応援プロジェクト！》

道新観光では、SDGsの一環として、2023年4月から「道新観光の旅」にご参加のお客様お一人につき1日50円を、北海道在住の家庭環境が困難な子供たちへの奨学金として北海道新聞社会福祉基金を通じて寄付をしております。2026年10月までに計10回、合計3,061,150円の寄附をすることができました。引き続きお客様のご理解とご協力をお願いいたします。

お申込みのお客様へのご案内【要旨】お申込みの際には必ず旅行条件書（全文）をお受取りいただき、事前に内容をご確認の上お申込み下さい。

●募集型企画旅行契約
この旅行は株式会社 道新サービスセンター 観光事業部（北海道札幌市中央区大通東4丁目1番地 観光庁長官登録旅行業第2066号 以下『当社』という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
●旅行のお申込み及び契約成立時期
（1）所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
（2）電話、郵便、FAXその他の通信手段でお申込みの場合、当社らの予約を承諾する旨の通知がお客様に到着した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
（3）旅行契約は、電話によるお申込みの場合、本項（2）により申込金を当社らが受領したときに、また郵便又はFAXその他の通信手段でお申込みの場合、申込金のお支払後、当社らの旅行契約を締結する旨の通知がお客様に到着したときに成立いたします。また、電話、郵便、FAXその他の通信手段でお申し込みの場合でも、通信契約によって契約を成立させるときは、右記●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件（1）の定めにより契約が成立します。
（4）お申込金（おひとり様）旅行代金３万円未満６，000円/6万円未満12，000円
●旅行代金のお支払い
旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日にあたる日（日帰りは11日目にあたる日）より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに）にお支払いいただきます。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、契約成立日といたします。
●取消料 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、次の金額を取消料として申し受けます。

旅行契約解除の日	取消料（おひとり様）	
旅行開始日前日から起算してさかのぼって	宿泊付旅行	日帰り旅行（夜行含む）
①21日目に当たる日以前の解除	無料	11日目に当たる日以前は無料
②20日目に当たる日以降の解除（③～⑥を除く）	旅行代金の20%	10日目以降20%
③7日目に当たる日以降の解除（④～⑥を除く）	旅行代金の30%	旅行代金の30%
④旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%	旅行代金の40%
⑤旅行開始日の当日の解除	旅行代金の50%	旅行代金の50%
⑥旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの
旅行日程に明示した運送期間の運賃・料金（注釈のない限りエコノミークラス）、宿泊費、食事代、各コースゴルフプレイ代一式及び消費税等諸税。これらの費用はお客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。（コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません）
●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件
当社らは、社又は受託旅行業者が提携するクレジットカード会社（以下「会員」という）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」という）を条件に申込を受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。（受託旅行業者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行業者により異なります）
（1）通信契約による旅行契約は、当社らの旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到着したときに成立するものとします。
（2）「カード利用日」とは旅行代金等の支払いまたは払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。（ただし、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します）
（3）与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。
●特別補償
当社は当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。
死亡補償金：1500万円・入院見舞金：2～20万円・通院見舞金：1～5万円携行品損害補償金
：お客様1名につき～15万円（ただし補償対象品1個あたり10万円を限度とします）
●国内旅行保険への加入について
ご旅行中、病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難である場合があります。これらを担保するため、お客様ご自身で充分な額の国内旅行保険に加入されることをお勧めします。国内旅行保険の加入についてはお申込店の販売員にお問い合わせ下さい。
●事故等のお申出について
旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又はお申込店にご通知下さい。もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。
●個人情報の取扱について
当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、当社及び販売店では①当社及び当社と提携する企業の商品やサービスキャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想のご提供のお願い③アンケートのお願い
④特典サービスの提供⑤統計資料の作成にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。
●旅行条件・旅行代金の基準
この旅行条件は2026年10月1日を基準としております。また旅行代金は2026年10月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。

◆お問い合わせ・お申し込みは

安心と信頼の 道新観光　道新観光　検索

旅行企画・実施　株式会社道新サービスセンター
観光庁長官登録旅行業第2066号　一般社団法人日本旅行業協会正会員

〒060-8711　札幌市中央区大通東4丁目1番地
北海道新聞社ビル6階
総合旅行業務取扱管理者:伊藤　智教

旅行業公正取引協議会会員

TEL (011) 241-6401

営業時間（土・日・祝休業）
10：00～12：00／13：00～17：00
●12：00～13：00は昼休業　●店頭各15分前受付終了

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関しご不明な点があれば、ご遠慮なく左記の取扱管理者にお尋ねください。